



お身体の不自由なお客様にもネット予約サービスを！ 予約システム改善の要求提出！

JR東日本とJR西日本は、来年春頃を目指してインターネット予約サイトを利用して、身体障害者割引、知的障害割引が適用されるJR線の乗車券を申し込めるサービスを開始すると発表しました。

JR東海労はこの間、新幹線ネット予約システムにおける身体障害者割引の適用ができるよう会社に申し入れてきましたが、「係員が身体障害者手帳等の本通を拝見し、本人確認を厳正に確認させていただく」「『エクスプレス予約』では本人確認ができない」などを理由に、駅の窓口で購入するとし、改善する姿勢は全くありませんでした。このことにより、お身体の不自由なお客様は乗車日より前に駅に出向いて乗車券等を購入することが大きな負担となっています。

本部は8月3日、新幹線ネット予約システムにおける身体障害者割引の適用に関する申し入れ（『申第3号』）を提出し、団体交渉の開催を要求しました。

要求（趣旨）は以下の通りです。

1. JR東日本、JR西日本は、マイナンバーカードを利用し、身体障害者手帳情報や療育手帳情報を確認するシステムとしているが、会社の見解を明らかにすること。
2. 東海道・山陽新幹線のネット予約サービス「エクスプレス予約」及び「スマートEX」で身体障害者割引が適用できるようシステムを早急に改修すること。
3. 「エクスプレス予約」及び「スマートEX」で身体障害者割引が適用できない理由、根拠を明らかにすること。
3. 会社が営業施策の強化として打ち出した「東海道新幹線のネット予約を多くのお客様にご利用いただけるよう取り組む」としていることについて、お体の不自由なお客様を考慮しているのか明らかにすること。
4. 在来線でも身体障害者割引が適用できるよう、システムを早急に改修すること。